

## 第13回「共生のひろば」開催のお知らせと発表のお願い

人と自然の博物館では、地域研究員や連携活動グループをはじめ、地域の自然・環境・文化を自ら学び伝える活動を行っている方々が、お互いの活動を知り、活動の質をあげ、新たな展開のヒントを得る場として、2006年より毎年、「共生のひろば」を開催しています。昨年度は口頭発表・ポスター発表が74件あり、1000人以上もの方々にご参加いただきました。とても活発な情報交換や交流がおこなわれました。

今年度も、第13回「共生のひろば」を開催します。発表を希望される方は、以下の要領に従ってご応募ください。多くの方々のご応募、お待ちしております！

↓これまでの共生のひろばの発表記録

<http://www.hitohaku.jp/publication/book/kyouseinohiroba.html>

幼稚園児から年配の方、自然観察を始めて間もない方、超プロフェッショナルの方、どなたでも参加できます。内容の完成度は気にせず、気楽にご参加下さい！

### <第13回 共生のひろば>

日時：2018年2月11日（日・祝） 午前10時～午後5時

場所：兵庫県立人と自然の博物館

1 口頭発表（4階 大セミナー室）1件につき15分、8件程度

パワーポイント等、あるいはパフォーマンスを取り入れた口頭による発表です。

※申込多数の場合、ポスター発表への変更をお願いすることがあります。ご了承下さい。

2 ポスター発表（4階 ひとくサロン、各セミナー室、3階展示室等）

ポスターや作品等の展示による発表です。ポスター発表となっていますが、ポスターは必ずしも必要ではありません。標本や工作物、写真を並べるだけでも大丈夫です。

※ポスターを貼る展示ボードの大きさは、1件あたり幅180cm、縦210cmです。

※展示用の長机（幅180cm、高さ70cm、奥行き45cm）が必要な方は、1台まで使用できます。

※90分間のコアタイムには、展示の前で解説をお願いします。それ以外の時間でも、できる限り展示の前で解説していただくよう、お願いします。

※展示したポスター等は、当日お持ち帰りいただけます。

◇ すぐれた発表に対して館長賞、名誉館長賞などが授与されます。

◇ ひとく研究員を共同発表者として加えることはできません。

◇ 同一組織で複数の発表申込がある場合には、調整をお願いすることがあります。

### <発表の申込方法>

「第13回共生のひろば 発表申込用紙」に必要事項をご記入の上、下記の宛先へEメールまたはファックスでお送りください。申込用紙の電子ファイル（Word ファイル）は、ひとはくのホームページ (<http://www.hitohaku.jp/infomation/event/kyousei13th.html>) からダウンロードできます。締め切りは 2017年12月25日（月）必着 です。お申し込みを受け付け次第、ご連絡を差し上げます。お申し込みから1週間たっても連絡がない場合は、下記までお問い合わせください。

### <冊子原稿の提出>

共生のひろばでの発表・展示の成果を、冊子「共生のひろば」として出版するとともに、電子版を博物館ホームページに掲載します。つきましては、冊子のレイアウト済みの原稿（A4版で4ページまで：別添様式）を作成いただき、その電子ファイル（Word のファイル、もしくはPDF）を下記宛先へEメールでご提出ください（共生のひろば当日に、USBメモリなどでお持ちになっても構いません）。締め切りは 2018年2月13日（火）必着 です。印刷の都合上、締切り厳守でお願いします。原稿の書き方は、これまでに出版された冊子「共生のひろば」を参考にしてください。

<http://www.hitohaku.jp/publication/book/kyouseinohiroba.html>

#### <お申し込み・冊子原稿の送り先・お問い合わせ先>

〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目 兵庫県立人と自然の博物館

担当 高橋鉄美、布野隆之、黒田有寿茂（あすも）

電話 079-559-2001（代表） FAX: 079-559-2015 Eメール: [kyosei@hitohaku.jp](mailto:kyosei@hitohaku.jp)

#### <締め切り>

発表の申し込み：2017年12月25日（月）必着（Eメール、またはファックス）

冊子原稿の提出：2018年2月13日（火）必着（Eメール、または当日持参）